

公開講座「サイエンス&インダストリー [3DCAD でサイコロづくり] 」開催

和歌山工業高等専門学校（北風 幸一 校長）では、9月3日（土）に公開講座「3DCAD でサイコロづくり」を技術支援室（土井技術支援室長主任）が開催し、小・中学生 16 名が参加しました。

まず、講師の富山技術職員から、3DCAD について説明があり、その後、技術職員（巨海技術長、谷技術職員、寺西技術専門員、岡本技術職員）の下、実際にソフトを使いサイコロを作図し、ものづくりセンターにて 3D プリンタで造形している様子を観察しました。

少し難しいところが多かったのですが、参加者全員が集中して作図に取り組み、オリジナルのサイコロを作図することができました。

終了後のアンケートでは「次はもう少し複雑な形のものなども作ってみたい。3DCAD でサイコロの目とかおもしろい感じにできた。」「少し難しそうだったけど、丁寧に教えてくれたからちゃんとできておもしろかったです。」という感想もあり、好評でした。

本講座は公益財団法人東京応化科学技術振興財団の助成を受け、開催されました。



写真 1 講師の指導のもと作図



写真 2 作図の様子